

視覚障害者の iPhoneVoiceOver 教室 テキスト
Zoom アプリ：会議に参加する編

姫路デジタルサポート
2021年8月10日作成
2022年10月17日改訂

目次

- 1 はじめに
- 2 事前の準備
 - (1) アプリのインストール
 - (2) マイク・カメラへのアクセス許可の確認
 - (3) 準備物
 - (4) Zoom アプリの設定
 - (5) 主催者から送られた招待文の URL 等
- 3 会議に接続
 - (1) 会議に接続開始
 - (2) 質問への対応
- 4 会議中の操作
 - (1) 会議画面のコントロールボタン
 - (2) 会議中にできること
- 5 iPhone のサポートを受けるために
- 6 Zoom アプリのサインアップ・サインインと表示名などの設定
 - (1) サインイン
 - (2) 表示名の記入
 - (3) ミーティング設定
- 7 その他
 - (1) 留意事項
 - (2) Zoom の使い方の動画

1 はじめに

近年、会議やセミナーなどのイベントがオンラインで開催されるようになり、リモートからの参加が便利になりました。その多くが Zoom によって開催され、これらのオンライン会議には iPhone の Zoom アプリから参加できるほか、会議を主催することもできます。また、VoiceOver との相性も悪くありません。このテキストでは、会議に参加する場合の VoiceOver の操作について説明します。

会議への参加のほか、Zoom の共有機能を使って iPhone のサポートもオンラインで行うことができます。外出することに制約がある視覚障害のある方にとっては、今後期待されるサポートです。なお、サポートを受ける場合、2、3の追加の設定が必要です。

2 事前の準備

(1) アプリのインストール

Zoom アプリをインストールします。

- ・ アプリ名：Zoom Cloud Meetings
- ・ アプリリンク：

https://apps.apple.com/us/app/zoom-cloud-meetings/id546505307?itsct=apps_box_link&itscg=30200



□ インストールの操作

上記リンクをダブルタップすると、App Store が起動し、Zoom アプリが開かれた状態になります。

- ・ 右スワイプで、2、3進み、「入手」ボタンをダブルタップします。
なお、「開く」ボタンがあれば、すでにインストールがされています。
- ・ 新しいウィンドウが開きます。右スワイプで進み、「インストール」ボタンをダブルタップします。
- ・ この前後に、Apple ID のパスワードの入力を求められる場合があります。
その場合は、そのテキストフィールドをダブルタップして、入力します。

(2) マイク・カメラへのアクセス許可の確認

マイク、カメラ、位置情報などについては、プライバシーの観点からそれぞれのアプリがアクセスすることを許可したり、拒否したりすることができます。

Zoom ではマイクとカメラを使用しますので、マイクとカメラの使用許可がオンになっていることを確認します。

使用許可は、「設定」アプリで行うことができます。

- ・ 「設定」->「Zoom」->「マイク」切り替えボタン：オンにします。
- ・ 「設定」->「Zoom」->「カメラ」切り替えボタン：オンにします。

これらの設定をするためには、iPhone の「設定」画面のかなり下の方に「Zoom」があります。右スワイプだけで進むと、50 回くらいは必要ですので、3 本指上スワ

イプを使うのが良いかもしれません。

「設定」の中で「Zoom」が見つかったら、ダブルタップします。右スワイプで進むと、「マイク」と読み上げます。「オン」でないならダブルタップでオンにします。

次いで、「カメラ」も同様に確認します。

「カメラ」も「マイク」も、設定ではオンにしておきますが、会議画面でも、マイクのミュートやカメラの停止ができます。

(3) 準備物

- ・ iPhone 付属のマイク付きイヤホン

同じ部屋で複数のデバイスから参加した場合、「ピー」というハウリングが起こることがありますので、イヤホンの準備は必須です。

(4) Zoom アプリの設定

Zoom アプリを起動すると、「ミーティング開始」と読み上げます。右スワイプで進むと、「設定」ボタン、「ミーティングに参加」ボタン、「サインアップ」ボタン、「サインイン」ボタンと読み上げます。

なお、サインアップ・サインインについては、本テキストの6サインアップ・サインインをご覧ください。

□ 設定

Zoom アプリの「設定」で、「自動接続オーディオ」「マイクをミュート」「オリジナルオーディオを使用」「ミーティングコントロールを常に表示」の4項目について設定を行います。

- ・ 「設定」->「ミーティング」：ダブルタップし、「ミーティング設定」画面に進みます。
- ・ 右スワイプで「自動接続オーディオ」に進み、ダブルタップします。さらに右スワイプで、「Wi-Fi または携帯のデータ」まで進み、ダブルタップし、この項目を「選択中」にします。選択された項目は「選択中」と読み上げます。その後、左スワイプで「完了」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・ 「ミーティング設定」画面で、右スワイプで「マイクをミュート」切り換えボタンまで進み、ダブルタップをしてオンにします。これをオンにしていると、マイクをミュートの状態で Zoom 会議に接続されます。
- ・ 右スワイプで「オリジナルオーディオを使用」ボタンまで進み、ダブルタップして、オンにします。この項目は、VoiceOver の音声を参加者で共有する場合（サポートを受ける場合）に必要です。



図 ミーティング設定画面のオリジナルオーディオを使用するためのボタン

- ・さらに、右スワイプで、「ミーティングコントロールを常に表示」ボタンまで進み、ダブルタップして、オンにします。

□ その他

「ミーティング開始」画面では、「ミーティングに参加」ボタンや「サインイン」ボタンがありますが、Zoom 会議に参加する場合は通常これらのボタンを使用しません。

(5) 主催者から送られた招待文の URL 等

通常、主催者から次のような招待文が送られますので、このメールはミーティング当日までわかりやすいところに保存しておきましょう。また、参加申し込みをして、招待文が来ない場合、主催者に問い合わせます。

なお、迷惑メールのフォルダーに入っている場合もあります。また、「受信許可リスト」等を設定されている場合は、再設定を行います。

(招待文)

- ・○月△日の Zoom ミーティングに参加する URL
<https://us02web.zoom.us/j/312???pwd=Y0wv?????vOEdqU04zQT09>
(これはダミーです。)
- ・ミーティング ID: 9桁の数字
- ・パスコード: *****

上記の URL をダブルタップすることによって、簡単にミーティングに参加することができますので、通常この方法で参加します。

また、別の方法として、アプリの「ミーティングに参加」ボタンから参加する場合は、ミーティング ID とパスコードを入力して接続します。

3 会議に接続

(1) 会議に接続開始

会議の招待メールの URL をダブルタップすると、自動的に Zoom アプリが起動して会議のサーバーに接続されます。会議の 10 分前に接続を開始しましょう。

(2) 質問への対応

接続された後、会議に参加するまでに、いくつかの質問に応じて行きます。

- ①「まもなくホストがミーティングへの参加を許可します」と読み上げます。ホスト側で参加許可するま



図 接続時の質問画面
名前の入力

で、しばらくそのまま待ちます。

- ②その後「名前を入力してください」と読み上げます。テキストフィールドの編集モードとなり、名前を入力します。入力後はキーボードにカーソルが残っていますので、左スワイプかダイレクト操作で「続行」ボタンに進み、ダブルタップします。
- ③「Zoomがローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続を求めています」と読み上げます。「OK」をダブルタップします。
- ④「Zoomがマイクへのアクセスを求めています」という質問に、「OK」をダブルタップします。
- ⑤「Zoomは通知を送信します。よろしいですか？」と質問では、「許可」をダブルタップします。
- ⑥「他のユーザーの音声を聞くにはオーディオに接続してください」との質問に、「wi-fi または携帯のデータ」をダブルタップします。その後、「デバイスがオーディオを使用中です」と読み上げると、会議の画面になります。

なお、次回からの接続は、⑥の質問だけになります。

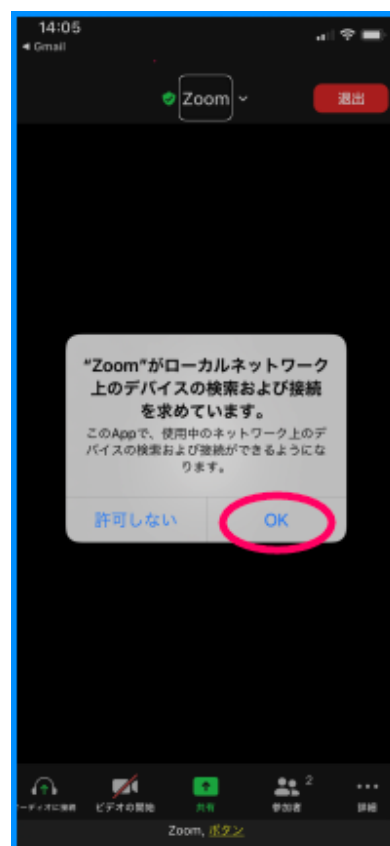


図 接続時の質問画面
デバイスの検索の許可

4 会議中の操作

(1) 会議画面のコントロールボタン

右スワイプしていくと、たくさんのコントロールボタンが並んでいることがわかります。「ヘッドフォン」「Zoom」「ミーティング情報」「退出」「オーディオミュート」「ビデオの開始」「共有」「参加者」「詳細」ボタンが並んでいます。

- ・画面中央部には、マイビデオ（自分のビデオ）とアクティブスピーカービデオ（話をしている参加者のビデオ）があります。接続された当初、または、それらをタップした場合、フォーカスがそちらに移動しますが、右スワイプすることで、コントロールボタンに移動できます。
- ・「ヘッドフォン」ボタンは、iPhoneのスピーカーとマイクを使うか、ダブルタップでヘッドフォンを使うかを切り換えます。
- ・通常、オーディオはミュートにしておいて、発言する前に「ミュート解除」をダブルタップして発言します。2本指ダブルタップでも、ミュート／ミュート

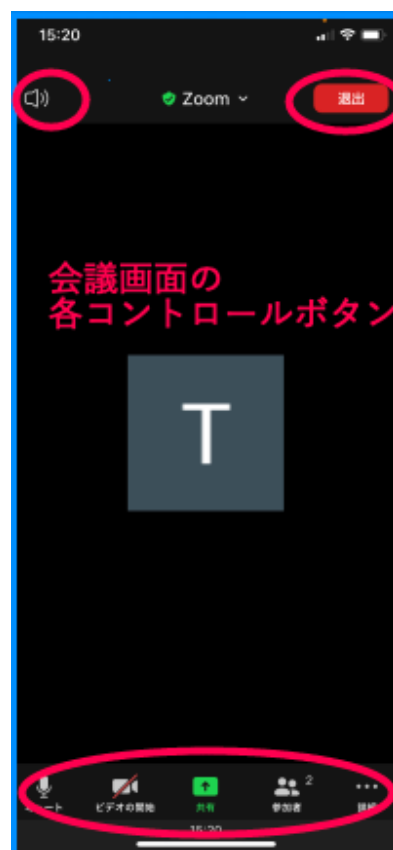


図 会議画面のコントロールボタン

解除をできます。また、2本指のダブルタップはフォーカスがどこにあって機能します。

- ・「ビデオの停止・開始」は好みに応じて選びますが、ビデオを開始した場合、顔が半分しか映っていないこともありますので、目の見える人にたずねるのがよいでしょう。これらの操作はホストから操作ができませんので、参加者が操作を行います。
- ・「Zoom」と「ミーティング情報」ボタンは、会議の名前などを確認する場合にダブルタップします。元に戻るには、2本指スクラブをします。
- ・「退出」ボタンは、退出時にダブルタップします。Zoom会議に参加中に、他のアプリを起動することもできます。「退出」ボタンを押さない限り、Zoomアプリを再度起動することで、もとの会議に戻ることができます。
- ・「共有」ボタンは、自分のiPhoneの画面を他の参加者に見せて、サポートしてもらう場合に使用します。
- ・「参加者」ボタンは、参加者の人数や参加者の名前、状況を知りたい場合に使用します。
- ・「詳細」ボタンは、チャット、ミーティング設定、手を挙げる、拍手をする場合に使用します。

(2) 会議中にできること

□ 発言をする

- ・「オーディオミュート解除」をダブルタップして、発言します。また、2本指ダブルタップでも、ミュート／ミュート解除をできます。なお、ハウリングが起こるようであれば、マイク付きのイヤホンを利用します。

□ チャットで意見・質問をする

「詳細」ボタンをダブルタップし、さらに、右スワイプで進み「チャット」をダブルタップすると、チャット画面になります。

- ・チャットを読む
右スワイプで進み、参加者が送信したてチャットメッセージを読むことができます。
- ・チャットを送信する
-右スワイプを進めると、「テキストフィールド」があり、ダブルタップします。テキストフィールドで、質問、意見について文字入力を行います。
-ローターを「単語」または「文字」に合わせて入力文字を確認します。
-送信ボタンに進みます。しかし、カーソルはキーボード上にありますので、一度画面の中央より上の部



図 詳細ポップアップウィンドウ：チャット、オリジナル音声の有効化、手を上げるボタンなど。

分をタップし、右スワイプで送信ボタンに進み、ダブルタップします。

*キーボード上のカーソルを左スワイプで進めると時間がかかるので、上記のようなダイレクト操作をする方が早いようです。入力をした後の項目移動は、他のアプリを含めテキストフィールドに共通するプロセスですので、自分がやりやすい方法を確立しておくのがよいでしょう。

-メッセージ画面に送信した内容が表示されます。

□ 手を挙げる、拍手をする、いいね など絵文字で送る

- ・主催者が質問のある人は手を挙げてくださいと言ったときには、絵文字を使ってその意思を伝えます。同様に「拍手をする」「いいね」などの絵文字を使うこともできます。
- ・「詳細」ボタンをダブルタップし、さらに、右スワイプで進み「手を挙げる」をダブルタップします。また、「拍手する」「いいね」も同様に行います。
- ・「手を挙げる」「拍手」「いいね」は、「参加者」のページで参加者全員が知ることができます。

□ 参加者を知る

- ・右スワイプで「参加者」ボタンまで進み、ダブルタップすると、参加者のページになります。このページを右スワイプで進むと、参加者数や各参加者の状況を知ることができます。
- ・参加者の状況では、名前、マイクやビデオの状態、挙手、拍手などが分かります。
- ・参加者のトップは、自分の名前になっています。自分の名前が適切でない場合は自分の名前を修正します。
 - 「自分名前」をダブルタップし、右スワイプで「名前を変更」をダブルタップします。
 - 右スワイプで「テキストフィールド」まで進み、ダブルタップしてから、名前を編集します。
 - 編集後は右スワイプで「完了」ボタンをダブルタップして、名前の変更を終了します。
- ・なお、名前の変更は保存されませんので、会議に参加の度に名前を変更しなければなりません。名前を保存するためには、サインアップする必要があります。サインアップの方法は6 サインインアップ・サインインで説明します。



図 参加者画面：参加者名やマイク・カメラの状況

□ 画面等を共有する

- ・右スワイプで進むと、「共有」ボタンがあります。通常、共有機能はホストのみが実行できます。ただ、

ホストが参加者全員に共有の実行権を与えることもできます。

- ・参加者に実行権が与えられると、共有機能が使用できます。「共有」ボタンをダブルタップすると、画面、写真など共有すべきものが表示されます。
- ・iPhone のサポートを受ける場合は、「画面」をダブルタップします。右スワイプで進み、「マイクオン」を確認し、「ブロードキャストを開始」ボタンをダブルタップします。共有したユーザーの iPhone 画面が参加者間で見ることができません。
- ・この場合、画面のイメージが表示され、カーソルがどこにあるかまで確認できません。
- ・しかし、これを音声で読み上げることはできません。ただ、VoiceOver の音声を全員が聞くこともできます。この操作は、「5 サポートを受けるために」で述べます。

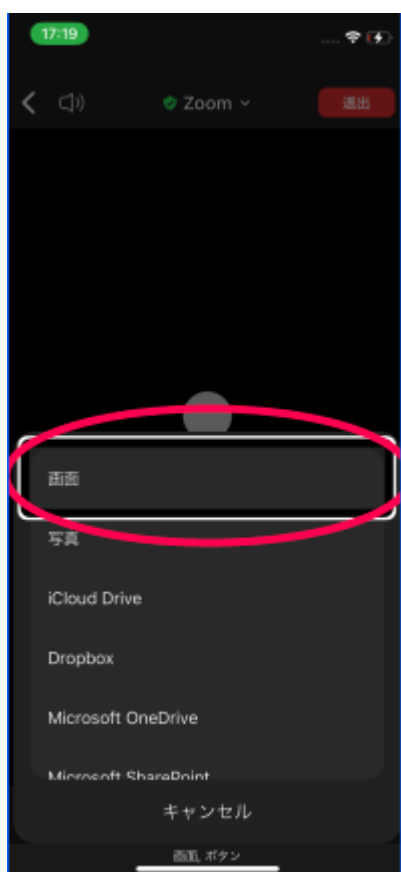


図 画面共有のポップアップウインドウ



図 画面の共有を開始するためのボタン

□ ヘッドセットとスピーカーとの切り替え

- ・右または左スワイプで進むと、「ヘッドフォン」または「スピーカー」ボタンがあります。このボタンで切り替えます。

□ 退出する。

- ・右スワイプで進み、「退出」ボタンをダブルタップします。

5 iPhone のサポートを受けるために

画面を共有することは、先に述べたように簡単にできますが、VoiceOver の音声を共有することができませんでした。VoiceOver の音声の共有化するには、「オリジナルオーディオ」機能を使います。

□ 接続前の準備

会議に接続する前の状態で、Zoom アプリを起動して、オリジナルオーディオ機能をオンにします。

- ・ Zoom を起動し、右スワイプで「設定」に進み、ダブルタップします。
- ・ 設定画面にて、右スワイプで「ミーティング」まで進み、ダブルタップします。
- ・ 「ミーティング設定」画面にて、「オリジナルオーディオを使用」をオンに切り替えます。
- ・ Zoom アプリを終了します。

□ 共有するときの操作

- ・ 会議に参加する通常の操作を行い、会議に参加します。

<オリジナルオーディオを有効に>

- ・ 会議画面にて、「詳細」に進みダブルタップします。さらに、右スワイプで「オリジナルオーディオを有効化」ボタンをダブルタップします。
- ・ 「キャンセル」ボタンまたは2本指スクラブで会議画面に戻ります。
- ・ VoiceOver の音声を共有するためには、「ヘッドフォン」ではなく、「**スピーカー**」の状態にします。また、「ミュート解除」もします。ここは注意が必要です。

<画面の共有>

- ・ ホストから共有の権限を与えてもらいます。
- ・ 会議画面にて右スワイプで「共有」まで進み、ダブルタップします。
- ・ 次に、「画面」をダブルタップします。
- ・ 右スワイプで「マイク」オンを確認します。
- ・ 左スワイプで「ブロードキャストを開始」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・ 「画面を共有しています」と読み上げます。これで、画面の共有が開始されました。
- ・ ホームボタンを2回押して(ダブルクリックではなく)、ホーム画面に戻ります。なお、Zoom はバックグラウンドで動作しており、参加者で画面と VoiceOver の音声を共有しています。
- ・ サポート受けたい画面に移動します。
- ・ 共有を終了するには、Zoom アプリを起動して、会議画面にて、右スワイプで「共有の停止」ボタンまで進み、ダブルタップします。

* VoiceOver の音声の共有については、アイネット世田谷さんのブログを参考にさせていただきました。

<http://eyenet-setagaya.cocolog-nifty.com/blog/2020/06/post-b045e9.html>

6 Zoom アプリのサインアップ・サインインと表示名などの設定

表示名を設定しない場合、Zoom 会議で参加者の名前が「iPhone」となる場合があります。この「表示名」や「オリジナルオーディオを使用」を設定するには、Zoom アプリの「設定」で行います。

Zoom アプリを起動すると、「サインアップ」と「サインイン」が要求されます。サインアップとは会員登録のことを指し、初めてツールを使う際に必要な操作です。一方、サインインとは会員登録後のツール利用時に本人確認を行う操作を指し、「ログイン」や「ログオン」などと同じ意味です。

Zoom アプリのサインインの手続きでは、本人確認のためのコード入力やメールアドレス、パスワードの入力などが必要です。iPhone を使っている場合は、サインアップを行う必要のない、「Apple でサインイン」という方法を選択することをお勧めします。「Apple でサインイン」を利用すると、Apple ID に登録された情報を利用するため、簡単にサインアップとサインインを同時に行えます。特に、指紋認証を利用すると、パスワードの入力も必要ありません。

(1) サインイン

ここでは、「Apple でサインイン」という方法でサインインを行います。

- ・ Zoom アプリを起動します。
- ・ 右スワイプで「サインイン」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・ 右スワイプで「Apple でサイン」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・ 指紋認証を登録している場合は、右スワイプで進み、指紋認証と読み上げると、ホームボタンに登録した指をかざします。なお、ホームボタンに指を強く押しつけると、ホーム画面に戻ってしまうので、注意が必要です。
- ・ 指紋認証の登録をしてない場合は、次のように AppleID を入力します。
 - 「パスワードで続ける」ボタンまで進み、ダブルタップします。
 - パスワードのテキストフィールドが編集集中となり、英語キーボードが現れますので、AppleID のパスワードを入力します。AppleID は大文字の英文字を含む英数字です。
 - 入力した文字の確認ができないので、VoiceOver での入力は間違えることが少なくありません。
 - ユーザー辞書に登録をしている場合は、ユーザー辞書のパスワードをコピーして、テキストフィールドでローターまたはダブルタップ & ホールド

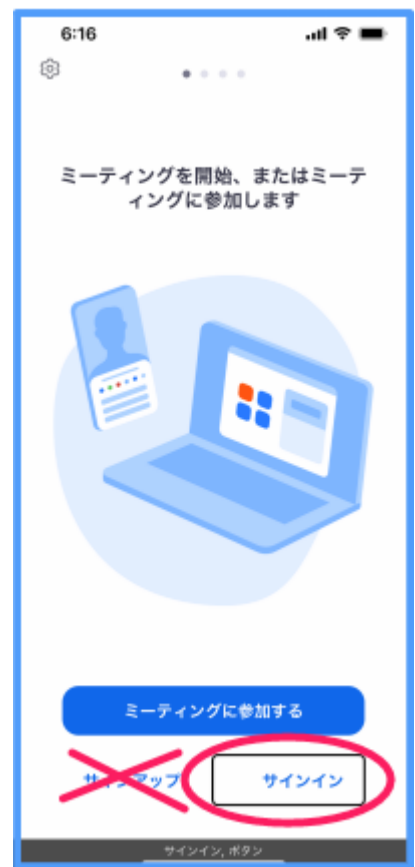


図 初めてアプリを起動した時の画面

でペーストを行います。

- サポーターに入力してもらったのも、選択肢の一つです。
- 入力後は、右スワイプで「続ける」まで進み、ダブルタップします。

- ・サインインが完了すると、「ミーティング&チャット」の画面になります。



図 Zoomアプリのサインイン画面:Appleでサインインを選択



図 Zoomアプリのサインインした後の画面:ミーティング&チャット

(2) 表示名の記入

Zoom 会議中に表示される表示名は、会議中の名札と同じなので、基本的に自分の名前にするのが良いでしょう。

表示名の記入の手順は次のとおりです。

- ・画面の最下部のタブバーをホームボタンから上にゆっくりなぞって、タブバーを探します。
- ・タブバーには、左から「ミーティング&チャット」「ミーティング」「連絡先」「詳細」の4つのタブが並んでいます。
- ・タブバーの右端にある、「詳細タブ4の4」をダブルタップします。
- ・画面上部の「Zoom ユーザー・・・」という最初のボタンを探し、ダブルタップ

します。

- ・右スワイプで、「表示名・・・」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・右スワイプで進み、「名」「姓」「表示名」の3つのテキストフィールドがあることを確認します。
- ・それぞれのフィールドは、ダブルタップすることで編集中となり、キーボードが現れます。
 - ユーザー辞書に登録している場合は、名または姓の「よみ」をキーボードから入力し、下スワイプで選択し、ダブルタップで入力します。
 - 入力終了した後は、テキストフィールドを移動する場合は、一度画面中央よりやや上をタップしたあと、左または右スワイプで移動します。
- ・さらに、右スワイプで「表示名」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・表示名を入力します。表示名は通常、姓+名を入力します。
- ・名と姓、表示名が入力されると、画面右上の「保存」ボタンをダブルタップします。



図 詳細画面

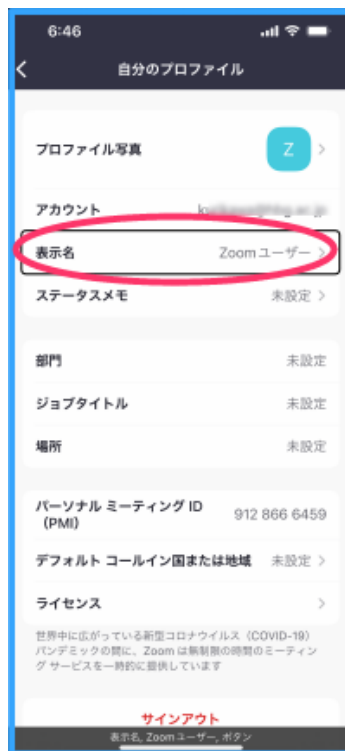


図 自分のプロフィール画面の「表示名」ボタン



図 「名前を編集」画面における名前と姓、表示名のテキストフィールド

(3) ミーティング設定

「オーディオを自動で接続」「オリジナルオーディオの使用」「ミーティングコントロールを常に表示」の3つの項目について設定を行います。

- ・タブバーの右端にある、「詳細タブ4の4」をダブルタップします。
- ・右スワイプで「ミーティング」ボタンまで進み、ダブルタップし、ミーティング設定画面に移動します。

次に3の項目を設定します。

①「オーディオを自動で接続」

この項目を設定しておくことで、Zoom 会議への接続時にこの質問がカットされ、接続が容易となります。

- ・右スワイプで「オーディオを自動で接続」ボタン
- ・「wi-fi」でダブルタップし、選択します。
- ・右上の「完了」ボタンをダブルタップします。

②「オリジナルオーディオを使用する」切り替えボタン

Zoom 会議中は、通常 VoiceOver の音声は会議の音声や音響には入りませんので、Zoom を用いて iPhone のサポートをしてもらう場合は不便です。そこで、このボタンをオンにしておきます。

- ・ミーティング設定画面において、右スワイプで「オリジナルオーディオを使用」ボタンまで進みます。
- ・ダブルタップして、そのボタンをオンにします。

③「ミーティングコントロールを常に表示」ボタン

Zoom 会議画面のコントロールボタンが iPhone では消えます。それを防ぐため、このボタンをオンにします。

- ・ミーティング設定画面において、右スワイプで「ミーティングコントロールを常に表示」ボタンまで進みます。
- ・ダブルタップし、そのボタンをオンにします。

7 その他

(1)留意事項

スクリーンリーダーをお使いの方の中には、時々「マイクオン」や「手を挙げる」状態になっている方がおられます。「参加者」一覧で確認しておくのがよいでしょう。

(2) Zoom の使い方の動画

参考：日本ライトハウス ニポラチャンネル

- ・第 10 回 zoom ミーティングの受け方 (iPhone とパソコン)

<https://www.youtube.com/watch?v=hghYQe0-Cdo>



図 Zoom アプリのミーティング設定画面



図 Zoom アプリの設定の「オーディオを自動で接続」画面